

**学校名** 桶川市立桶川中学校  
**所在地** 桶川市泉一丁目5番10号  
**電話** 048-787-1311

## 1 本校の概要

学校教育目標は、「学ぼう未来へ 育てよう心と体」。「場を清め 時を守り 礼を尽くす」の実践目標に生徒・教職員ともに日々取り組んでいる。生徒数 513 名、学級数 17（特別支援学級 2 を含む）の中規模校である。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・図書委員会活動の充実と様々な取組

### (2) 実践の概要

#### ア 朝読書の実施

本校では、毎朝 8:25~8:35 の 10 分間を朝読書の時間と定め、全校一斉読書を行っている。

#### イ 学校図書館教育補助員の支援による活動

本校では、通常貸出冊数 2 冊までのところ、夏季休業前と冬季休業前には貸出上限を 10 冊までに設定し、家庭でも読書に親しめるように工夫している。その際、学校図書館教育補助員の支援を受けながら、返却を確実に進めるため、未返却者には通知文を出し、個別に返却を促している。

#### ウ 図書委員会活動

本校では、貸出返却業務の他にも、様々な取組を企画・実践し、図書室への来室者数アップを試みている。

##### ① 図書だよりの発行

新刊本や図書委員の勧める本の紹介を定期的に行っている。また、前後期の節目や年度変わりには図書委員からのコメントも掲載し、生徒の関心を惹く内容になるように工夫している。

##### ② ブックコーナーの設置

今年度後期より、各教科に関連する本を紹介するブックコーナーの設置を行っている。

授業で扱われた内容への理解がさらに深められる本を図



書委員が選定し、POPを作成した。

##### ③ 図書スタンプカードの発行

貸出 1 回につきスタンプを押印している。スタンプが 10 個集まると、しおりと交換できる仕組みとなっている。

##### ④ 親しみやすい図書室にするための呼びかけ活動

図書委員会で決定された新たな取組や新刊本を生徒に周知させるため、給食時に放送を行った。その際、図書委員の勧める本の紹介も行うことができた。

##### ⑤ 静かな図書室にするための呼びかけ活動

貸出業務以外にも呼びかけ当番の図書委員を 2 名配置し、「静かにしてください」等と書かれたプレートを掲げることで、静粛な環境を保持できるような呼びかけを行っている。

##### ⑥ 図書室の装飾

1 年生の図書委員を中心に、図書室の装飾を季節ごとに行っている。装飾を替えた際には図書委員が各クラスで周知し、来室を呼びかけている。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

貸出冊数の推移				
年度	H28	H29	H30	R1 (2 学期現在)
冊数	3974	4385	4343	2824

近年の貸出冊数は H28 年度から増えてきている。今後も生徒主体の取組で多くの生徒に利用される学校図書館を目指していく。

### (2) 課題

本校では、貸出や返却の処理、蔵本の管理を手動で行っている。現代の図書館においてはバーコードによる管理が主流であり、子どもたちのためにも、また、個人情報の保護や人的ミスによる資財の紛失防止のためにも、早急にデジタル化を進めなくてはならない。予算の問題もあるが、近年のうちにバーコード化を進めていきたい。